


2022年度 藤井セミナー（逆瀬川教室）

春期講習および4月開講授業のお知らせ

春期講習 および 4月開講授業 一覧		税込
①	【春期】文法基礎講座【全学年対象】	16,500円
②	【春期】文法NOW集中講座【高3・既卒生のみ】	16,500円
③	【4月～通年】社会（世界史・日本史）【高3・既卒生のみ】	11,000円
④	【4月～7月】論理エンジン講座（OS1～OS3）【全学年対象】 （論理エンジンは科目の特性上 週1回×3カ月の講座になります）	49,500円
⑤	【4月～7月】文法フォロークラス 【高3・既卒生のみ】 ※途中参加可	4月 8,250円 3回 5月 11,000円 4回 6月 11,000円 4回 7月 8,250円 3回

申込方法 申込期間 3/7（月）14時～3/24（木）22時

内部生の方	右のQRコードを読み取り、申込フォームから必要事項を送信してください。 お申込み金額を4月分の授業料に合わせて請求書を発行します。	
外部生の方	右のQRコードを読み取り、申込フォームから必要事項を送信してください。 電話にて、1週間以内に金額確認の連絡をいたします。 3/25（金）までに下記の口座へお振込みください 三菱UFJ銀行 逆瀬川出張所 普通 口座番号：0049557 有限会社キャッチアップ	

※必要事項送信後、ご入力いただいたメールアドレス宛に自動返信メールが届きますのでご確認ください。

たまに迷惑メールと認識されて届かない場合があります。ご確認が必要な方は藤井セミナー逆瀬川教室へお電話ください。

※お申し込み内容を忘れないよう、メモをお取りください。

※Googleの認証画面（バイクの画像を選択など）を無視すると、送信ボタンが押せませんのでご注意ください。

※送信ボタンが押せない場合、必要事項をすべて入力しているかご確認ください。

3/31（木）・4/1（金）の通常授業はお休みです。

3/21(月)		3/22(火)		3/23(水)		3/24(木)		3/25(金)		3/26(土)		3/27(日)	
RA						RA							
3A		2A				3A		2A				春基礎	
3B		3D	2B			3B		3D	2B	2年 日本史	2年 世界史	春基礎	春 NOW
3/28(月)		3/29(火)		3/30(水)		3/31(木)		4/1(金)		4/2(土)		4/3(日)	
RA													
3A		2A	春基礎			春基礎		春基礎		春基礎			
3B		3D	2B	春基礎	春 NOW	春基礎	春 NOW	春基礎	春 NOW	春基礎	春 NOW		

「受験生よ、急げ！」

「成功する」「失敗する」の分かれ目は「春」！

受験勉強の最適なスタート時期はいつか？ 藤井セミナーではそれを2月と定めています。受験の当事者である高校生の皆さんは、4月になってから、部活を引退してから、夏から始めても本気出せば間に合う、という「誰か」が言っていたセリフを借りて、言い訳して先延ばししてしまいたくなります。そんな時に皆さんが直視しなければならないのは今年の受験を終えて卒業される「合格した」先輩たちの言葉です。

先輩が本気で勉強始めたのはいつか？ それは3月や4月、部活を引退してから、夏からと答える方もいます。しかし、「合格した」先輩たちの多くは（実は）受験勉強を2月には始めているのです。2月から始めて、「あ！自分の勉強はまだまだ甘かったんだな。」と本気になっているのです。いきなりエンジン全開で勉強を10時間12時間やっている高校生はいません。最初の助走が大切です。受験勉強という長いマラソンで最後に志望校の合格というゴールテープを切れた人は最初の助走期間をもっているのです。そして、いよいよココが勝負時だという4月、部活引退後、夏以降「本気のラストスパート」をかけられた人だけが合格できるのです。「本気のラストスパート」を勝負時にかけるためには最適な助走期間が必要不可欠です。そのために残されているのは、実はこの「春」だけです。この春に自分の勉強を受験勉強に変身させてください。

受験勉強とは何か。受験勉強とは、志望校合格という目的意識があり、時間ではなく、時間対効果を意識して、そして最終的には時間を忘れて没頭するような勉強のことを言います。四六時中勉強のことを考えて過ごしたことがありますか？自分の勉強が思うように進まず、悔し涙を流したことがありますか？志望校に絶対に合格するという覚悟と信念をもって机に集中している時間を持っていますか？

できていない人はこの春期講習で「できない自分」に終止符を打ちましょう。変わるためにはキッカケが必要です。そのための春期講習です。周りが受けるからなんとなく、という気持ちの人はやめておきましょう。藤井セミナーは不必要な講習は行いません。そんな気持ちなら通常授業の音読復習と単熟をしっかりとってください。1年後（2年生は2年後）の自分が志望校の門を笑顔でくぐりぬけている。そんな「絵」を頭に描いた人だけが変わることができます。願うのではなく叶えるのです。そうはいつでもまだまだ勉強の習慣もついていない。勉強のやり方すら危うい。そういう方も多くいらっしゃると思いますので、春期講習では「基礎」をやります。この1年しっかり走り切る土台作りをします。自分が足りていないと思う科目の基礎固めをこの春、絶対に終わらせましょう！

① 【春期】 文法基礎講座	
受講料	16,500円（税込）（日割り不可） ※冬期講習と同じ内容です。文法が苦手でもう一度受けたいという人は、無料で受講可能です。
日程	3/27(日)・3/30(水)・3/31(木)・4/1(金)・4/2(土)
時間	17:15～19:15 または 19:45～21:45（120分） 時間を選べるようにしているだけで内容は同じです。
持ち物	筆記用具。教材はプリントを配布します。
内容	<p><高校1年生～浪人生 初心者向け> 受講の目安。ひとつでもわからなければ受講をオススメします！（保護者の方はお子様に聞いてみてください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「名詞+that」の形で使うのは、何と何と何？ ・to不定詞の副詞的用法が表す意味6つ、言えますか？ ・分詞構文のルールを説明できますか？ ・仮定法過去と仮定法過去完了の構文を言えますか？ <p>長文によく出てくる文法名称、「〇〇ってなんやる？」と思うことはありませんか？ これから受験の長文を勉強していく中で、私たち講師はたくさん文法の名前を使って説明しますが、その名前がわからないと理解することが難しくなってきます。いまのうちに文法用語を理解しておきましょう！また、受験ではもっと難しい文法問題が出題されます。そういった問題を解くには、基礎の知識にプラスして難しいことを覚えていく必要があります。これからの勉強をスムーズにするために、苦手な人はぜひ受講してくださいね！</p> <p>3/27(日) 長文読解に必要な基礎文法 3/30(水) 関係代名詞と関係副詞 thatの識別 3/31(木) 分詞のいろいろな形・分詞構文 4/1(金) 不定詞・動名詞 4/3(日) 仮定法・総合復習テスト</p>

② 【春期】 文法NOW集中講座	
受講料	16,500円（税込）
日程	3/27(日)・3/30(水)・3/31(木)・4/1(金)・4/2(土)
時間	19:45～21:45（120分）
持ち物	筆記用具。教材はプリントを配布します。
内容	<p><高校3年・浪人生向け> ※文法が苦手な人は17:15から文法基礎を受けて、19:45から文法NOW集中講座の受講をオススメします。</p> <p>3/21の週から文法の小テストで使用するピンクの本、英文法NOWからダイジェスト授業！ 毎年「どうやって勉強すればいいのかわからない...」という声を聞きます。この講座で勉強すべきポイントや苦手分野をマスターしよう！ 藤井セミナーの難関大学合格者が、まさにバイブルだったというのが英文法・構文NOW（通称：ピンクNOW）。そのピンクNOWから、超重要構文をピックアップ！超重要構文をしっかりとご説明します。英文法だけでなく、構文をしっかりと学んで英単語・英熟語や和訳の仕方をしっかりと身につけよう！英語構文をきちんと理解すれば、英作文もできるようになる！</p>

③ 【4月～】 社会（世界史・日本史）	
受講料	英語受講生 毎月：11,000円（税込） 単科受講生 毎月：16,500円（税込）
日程	毎週土曜日 ※初回は4月9日(土)
時間	前半クラス 17：15～19：15 / 後半クラス 19：45～21：45 ※前半後半の違いは、時間を選べるようにしているだけです。日本史も世界史も前半・後半どちらか選べます。
内容	<p>関関同立、近大・甲南レベル以上の大学を受験予定の方は、必ず受講してください。</p> <p>4月に入ると、いよいよ社会の授業が始まります。藤井セミナーの社会は、みなさんが志望される大学への合格から逆算する最強プログラムです。 社会科目で大切なことは、「日々の学習ペース」です。つまり、日々の学習のペース管理がしっかりとできている人は無駄なく社会の点数を伸ばすことができるし、そうでない人は頑張っているのに結果が出ない事態になってしまうのです。藤井セミナーの授業では、逆転合格してきた生徒の事例を用いて、「何を、いつまでに、どうやるのか」を明確に指導していきます。 関関同立、近大・甲南レベル以上の大学を受験される予定の方は、必ず受講してください。このレベル以上は、社会がきちんとできていないと合格に届きません。藤井セミナーの社会でしっかりと合格をつかみ取ろう！</p>

※ 受講者は毎月の請求書にて合算します。

※ 単科受講とは藤井セミナーで社会科目だけを受講すること、または英語週1回コースに合わせて受講することです。

【よくある質問】

Q1：部活引退してから社会を始めようと思いますが、間に合いますか？

A1：関関同立以上を受験する方は4月から受講をお願いしております。間に合わないとは明言しませんが、難関大を目指すのであれば、暗記科目で出遅れるとかなり厳しい受験になります。部活引退後から社会を始めるとそれまでに授業を受けていない領域がかなり多く出てくるので、その範囲が後手後手になってきます。可能な限り授業を聞き、重要ポイントをチェックするだけでも社会力を上げることに繋がるので、初めから授業を受けましょう！

Q2：入塾したばかりなのですが、英単語や英熟語や長文復習で手一杯なので、社会の受講はいったん見送った方がいいのでしょうか？

A2：確かに入塾当初は新たに始めた単熟語、長文音読のことで頭がいっぱいになりがちです。ですが、そういった状況でもテキストの穴埋めをしなかったり先生の解説をメモできないことは大きなマイナスに繋がるので、社会授業は受講しましょう。入塾当初で手一杯の子や、学校行事や部活が忙しい子に関しては、暗記すべき箇所の領域を減らすなどのアドバイスをしていきます！

Q3：社会は覚えるだけだから自分でやろうと思います。

A3：受験の暗記は学校のテスト勉強よりもはるかに量が多く複雑です。単純に覚えるだけでは役に立ちません。社会の復習テストは、藤井セミナーの社会担当者が大学の出題傾向やレベルをおさえて作成しています。暗記をしたあとに復習テストでアウトプットすることと、その点数が同じ受験生と比べてどうなのかレベルを確認し続ける必要があります。マイペースな暗記は絶対にお勧めしません。

④【4月～7月】現代文 論理エンジン講座 (OS1～OS3)	
受講料	49,500円 (税込)
日程	4月6日 (水) ～7月10日 (日) (全15回) 毎週水曜日 ※5/8, 7/10 は日曜日
時間	【A】 17:15～19:15 【B】 19:45～21:45 ※内容は同じです。どちらかお好きな時間帯をお選びください。
対象	現代文の模試の偏差値が55未満の方、国語の配点の高い大学を志望の方 (国語に自信があり、模試の偏差値が60前後安定して獲れる方は受講不要です。夏以降の発展講座の受講をお勧めします。)
内容	<p>藤井セミナーは「英語」と「社会」の2枚看板で数多くの逆転合格をこの20年間成し遂げてきました。しかし、近年はより本格的に現代文授業を開講しています。</p> <p>暗記一辺倒ではなく、思考力が重視される時代に合わせて現代文を一から鍛え直します。また、インターネットが普及する前と後では受け取られる情報はなんと410倍以上に増え、大人の管理を飛び越えて情報の選択が自由な時代になりました。</p> <p>しかし、同時にスマートフォンの普及によって、読書をしない生徒さんが増えてきています。文章や漢字を読めない、書けない高校生がとて多いです。</p> <p>入試改革で問われる国語力は上がっているのに、新しい世代の高校生の国語力は低下し続けている。このギャップを何とかしないと、いくら従来の英語と社会を伸ばしても対応しきれません。そういった背景のもとに文章の構造理解はもちろん、助詞の「てにをは」から藤井セミナーの国語では学び直します。また、現代文だけではなく英語などの他の科目にも役立つ内容が盛り込まれています。「なんとなく」で現代文を解いてきた人にはピッタリの、「論理」から読み解く現代文講座です。年間を通して学習できるカリキュラムになっています。おすすめの講座なので、是非受講をご検討ください。</p> <p>OS1～3は4月からの開講を逃してしまいますと、途中から開始できませんので、ご注意ください。</p> <p>【教材】 論理エンジン (全国の中学・高校250以上に正式採用されています)</p> <p>【著者】 出口汪 (800万部以上の売り上げを誇る「システム現代文シリーズ」等著書)</p>
年間予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代文基礎講座 (論理エンジンOS1～3) 45,000円 (税別) ※今回受け付ける講座です。 ・ 現代文発展講座 (論理エンジンOS 4～5) 30,000円 (税別) 7月中旬～9月末の毎週土曜日開講予定 (全10回) ※夏前に案内を配布します。 【対象】 : 論理エンジンOS1～3を受講し、より発展的な内容をご希望の方 国語が受験の勝負科目になる方、AO入試等で小論文対策の必要な方 ・ 大学入試必須編 45,000円 (税別) 10月～12月中旬の毎週土曜日開講予定 (全15回) ※秋ごろに案内を配布します。 【対象】 : 高3生・浪人生全員。入試問題の現代文演習を継続的に学習、習熟したい方

< 論理エンジン 年間スケジュール >

大学入学共通テストまでに通して学習できるスケジュールを組んでいるため、欠席分の振替はできません。

論理OS1～3：49,500円（税込）		論理OS4～5：33,000円（税込）		大学入試必須編 49,500円（税込）	
4/6(水)	OS1（1・2）	7/13(水)	OS4（1・2）	9/21(水)	大学入試必須編1（1・2）
4/13(水)	OS1（3・4）	※7/17(日)	OS4（3・4）	9/28(水)	大学入試必須編1（3・4）
4/20(水)	OS1（5・6）	7/20(水)	OS4（5・6）	10/5(水)	大学入試必須編1（5・6）
4/27(水)	OS1（7・8）	7/27(水)	OS4（7・8）	10/12(水)	大学入試必須編1（7・8）
5/4(水)	GWのためなし	8/3(水)	OS4（9・10）	10/19(水)	大学入試必須編1（9・10）
※5/8(日)	OS1（9・10）	8/10(水)	お盆のためなし	10/26(水)	大学入試必須編2（1・2）
5/11(水)	OS2（1・2）	8/17(水)	OS5（1・2）	11/2(水)	大学入試必須編2（3・4）
5/18(水)	OS2（3・4）	8/24(水)	OS5（3・4）	11/9(水)	大学入試必須編2（5・6）
5/25(水)	OS2（5・6）	8/31(水)	OS5（5・6）	11/16(水)	大学入試必須編2（7・8）
6/1(水)	OS2（7・8）	9/6(水)	OS5（7・8）	11/23(水)	大学入試必須編2（9・10）
6/8(水)	OS2（9・10）	9/14(水)	OS5（9・10）	11/30(水)	大学入試必須編3（1・2）
6/15(水)	OS3（1・2）			12/7(水)	大学入試必須編3（3・4）
6/22(水)	OS3（3・4）			12/14(水)	大学入試必須編3（5・6）
6/29(水)	OS3（5・6）			12/21(水)	大学入試必須編3（7・8）
7/6(水)	OS3（7・8）			12/28(水)	冬期講習のため なし
※7/10(日)	OS3（9・10）			1/4(水)	冬期講習のため なし
				1/11(水)	大学入試必須編3（9・10）

※2023年度 大学入学共通テストは令和5年1月14日（土）、15日（日）です

※5/8、7/10、7/17は授業実施日が日曜日となります。ご注意ください。

文法フォロークラスを受講の方は17:15授業に振り替え受講をお願いします。

以下、出口汪『「論理エンジン」が学力を劇的に伸ばす』より抜粋

「論理」とは何か

「論理」という言葉は概して難しいものと捉えられがちです。

書店に行けば、論理に関するビジネス書が所狭しと並んでいます。これらの大半は、大学での知の成果をビジネスマン向けにわかりやすく解説したものです。それに対し、「論理エンジン」で述べる「論理」とは、もっと根本的なもの——「ものごとの筋道」を指しています。

私たちは日常においても知らず知らずに論理を使っています。つまり無意識のうちに筋道を立てているものなのです。例えば、日常生活のなかでのコミュニケーションでは、相手と正確な意志の疎通をするために「筋道の通った会話」が必要になります。これも一つの論理なのです。

「他者」という言葉があります。たとえ親子であっても、夫婦であっても、お互いに別個の肉体を持つ存在であり、他者です。歯の痛み一つとっても、それを共有することはできません。それぞれが別個の教育を受け、別個の体験を積み重ねる。そうした人間どうし、簡単にはわかりあえないという意識が、「他者」という言葉にはあります。だから、他者意識があるところに、自然と論理が発生するのです。

他者意識のもっとも強いものの一つが、活字化された文章です。読み手が誰かわからない、不特定多数の他者なのですから、筆者はおのずと筋道を立てざるをえません。いっぽう読み手としては、論理という一本の筋道を意識して読むことで、「今がこうなら、次はこうなる」、「次がこうなら、最後はこうなるしかない」と、最後まで見通すことができるようになります。

このように文章を筋道立てて追うこと、すなわち論理的に読むこと——これさえできれば、現代文の得点力は大幅にアップします。それだけでなく、英語、古文、漢文などの読解力もまたアップするのです。

論理力が身につくと、速読力もついてきます。なぜなら、長い文章でも、論理さえつかめれば、要点となる大切な数行が見えてくるようになるからです。その箇所が大抵は設問の答え、もしくは根拠となる箇所であり、さらにそれをまとめれば要約文となるのです。

- ・要点を取り出し、図式化する。
- ・小論文における課題文の読み取りができる。
- ・数学や理科の文章題に強くなる。
- ・日本史の史料問題が読解できる。
- ・読書力が強化される。

「論理エンジン」を学ぶことで、これらすべてを包含した“論理的読解力”を身につけることができます。実際「論理エンジン」を始めると、英語や数学、古文の成績がいち早く上昇し、その後遅れて現代文の成績がアップしたという事例が多く見受けられます。一見不思議な現象ですが、この理由は言語教科だけではなく、あらゆる学問はすべて「論理」という約束ごとで成り立っているからなのです。だからこそ、たえず論理的な思考訓練をし続けることが大切なのです。

論理エンジンと入試問題

東京大学の現代文の問題と、センター試験の評論文問題は瓜二つです。抽象度の高い文章の傾向、その長さや難易度をみると、両者にほとんど変わりはありません。設問は、ともに「傍線部を説明せよ」「傍線部の理由を説明せよ」「全体を説明せよ」です。それなのに、教師も受験生も、センター試験は基礎であり、東大の問題はもっとも難解であると信じ込んでいます。

それはなぜか——。文章を読むとき、なんとなく読み、なんとなくわかったような気になっているからなのです。それでも、センター試験は選択肢があれば、そこそこ得点ができます。しかし、自分でもよくわかっていないことを、どうやって人に説明できるでしょうか。ましてや、ある条件のもとに言語化せよといわれたら、途方に暮れるのは当然です。そうなる、「なにを書いているかわからない」となります。

そこで不可欠なのが論理的思考力、つまり論理力なのです。この力を高めることで、文章を論理的に読むことができるようになります。筆者の立てた筋道があるがまま理解することができ、設問に対して、筋道を立てて説明することができるようになるのです。要は、論理の組み替えにすぎないのです。中学生、あるいは高校一、二年生のうちに、こうした論理力に習熟すれば、東大や京大の問題などじつに簡単にみえてきます。

また、読み取ったことを筋道立ててまとめたり、説明したりする能力が必要なのは、なにも現代文に限ったことではなく、すべての科目の記述・論述対策につながるものです。

論理力を鍛えないまま来てしまうと、受験生になってからいくら記述・論述問題の対策を講じたところで、結局は付け焼き刃にすぎず、大した効果は得られません。将来、国公立の大学への進学実績を上げたいと考える学校、塾なら、こうした論理力を鍛え上げることが不可欠です。

国語はセンス？

国語はセンス、感覚の教科であり、そのためどれだけ勉強しても効果がない。だから、国語に勉強時間をかけるより、英語や数学に力を注いだほうが得策である——。

これが受験生一般の考え方でした。あるいは、しょせん日本語だから勉強しなくてもなんとかなる。そう考える受験生も、実に多くいます。本当になんとかなるのでしょうか？

入試問題とは、膨大な文章の中から、なんらかの意味で「ただなんとなく読んで理解できない」文章が選ばれたもので、特に評論文が出題される傾向が強いです。

評論文とは、一般の人向けに書かれた論文（専門家向けは学術論文）のことで、評論用語が使われ、論文の文体で書かれています。もちろん論文ですから、『論理の文章』です。

今の子どもたちが日常生活で論文の言葉を使ったり、論文の文体を駆使したりすることはほとんどありません。まして、文章を論理に着目して読み取る訓練も受けていません。

だから、「しょせん日本語だから、勉強しなくてもなんとかなる」とは限らないのです。

しかも、設問の大半は「傍線部を説明せよ」です。

採点官という“他者”にわかりやすく説明するためには、筋道を立てなければなりません。それは、なんとなく読むのではなく、文章の論理構造を押さえることによって初めて可能になるのです。

まさに現代文は論理の教科であることを、おわかりいただけたでしょうか。

現代文とは不思議な教科です。本来の入試のありようと、大学側の狙いと、高校側や生徒たちの思いこみが、これほど乖離している科目など、ほかにあるでしょうか。

だから、いくら学習しても効果が上がらず、それをセンスや感覚のせいにはしているだけなのです。

では、どうすれば国語力が身につくのか？

論理の習熟について

週に一回、英会話教室で外国人と話をしても、それだけで話せるようにはなりません。留学して一年じゅう英語で生活すれば、だれでもあたる程度は話せるようになります。これは言葉の使い方に習熟し、意識せず使いこなせるようになったからです。日本人にとっての論理とは、日本語の規則に従った使い方です。英語習得と同様に、言葉の使い方である限り、習熟しなければ意味がありません。最初は論理を意識するのですが、習熟すると、やがて論理そのものを意識しなくなります。

私の書いた参考書を使って成績が上がる受験生もいれば、上がらない受験生もいる。失敗した受験生は当然、不満を口にしているのだが、そのなかでいちばん多いのは次のようなものである。

「あの先生の本はわかった気にさせるが、ちっとも力がかからない」そのとおりである。

私の本を読んで、私が入試問題をどのように読み、どのように解いたかを知っても、次の瞬間に受験生が私と同じ頭の使い方ができるはずがない。大リーガーのイチロー選手がバッティングの技術を本にまとめたとして、その本を読んだ人がすぐにイチロー選手と同じバッティングができるはずがないのと同じことだ。それは当たり前なことなのに、受験現代文となると、その当たり前のことが怪しくなる。

考えてもみてほしい。一冊の本を読むだけでうまくいくなら、だれも私の講義を一年間受講する必要もないし、高校までの十二年間の国語の授業など無意味といえる。

プロ野球選手は、最初は一年間戦えるように体を鍛え、フォームを意識して練習をする。徹底的に打ち込み、投げ込み練習をして、フォームを自分のものとする。

そのうえで、紅白戦、オープン戦など、実戦練習に進む。だからこそ、そのフォームに習熟し、試合のときは無意識に体が動くのである。ほかの教科は別にして、文章を論理的に読み、設問に対して論理的に答えるということは、そういうことなのである。くりかえしになるが、論理に習熟しなければ意味がない。そして、「論理エンジン」は習熟するためのシステムなのである。

⑤ 【4月～】 文法フォロークラス	
受講料	4月 8,250円 3回 5月 11,000円 4回 6月 11,000円 4回 7月 8,250円 3回 ※途中参加可。 ※受講を途中で取りやめる場合は前月の24日までにお申し出ください。
日程	4/10(日)～7/17(日) (全14回) 毎週日曜日
時間	19:45～21:45
内容	<p>長文を解くために必要な基本文法を身につける文法フォロークラスです。3/22の週から始まる文法の小テストで現役生は60点、浪人生は80点の合格点をクリアできなかった方に申込を強く勧めます。藤井セミナーは多くの受験生を抱えていますが、毎年みていると思うのは「藤井セミナーで問われる文法をマスターできるかどうか」がその後の英語の伸びの分かれ目になってるということです。授業を受けている中で、文法事項が「なんとなく」で終わっている方は要注意です。長文の中できちんと文法を理解できないと実力の伸びが期待できません。文法が苦手という人は是非参加してください。</p> <p>👉チェック事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業中に使われる文法の「コトバ」の理解は出来ているのか。 ・日本語の語順のまま英文を読もうとしていないか。 ・和訳の添削を避けていないか。 ・和訳の添削時に文法の誤りを指摘されることが多い。 ・毎週の文法構文テストで合格点（現役生60点・浪人生80点）が取れていない。 <p>★<u>上記に自信のない方は受講をお勧めします</u>★</p>

4/10(日)	第1回関係詞	5/15(日)	第5回比較	6/19(日)	第10回疑問文・呼応
4/17(日)	第2回仮定法	5/22(日)	第6回代名詞・話法・it構文	6/26(日)	第11回否定・無生物主語
4/24(日)	第3回不定詞	5/29(日)	第7回前置詞・時制	7/3(日)	第12回文型・関係代名詞
5/1(日)	GW休み	6/5(日)	第8回受動態・接続詞	7/10(日)	第13回分詞構文・関係代名詞2
5/8(日)	第4回動名詞・助動詞	6/12(日)	第9回接続詞・副詞・倒置	7/17(日)	第14回仮定法・不定詞

※内容は翌週の英文法・構文NOWのテスト範囲に合わせています。